

2 村山大島紬 - はれやかな色と柄がら -

紬つむぎは本来、真綿まわたから紡つむいだ糸おで織ぬのられる布地ぬののことで、村山大島紬には絹きぬ糸いとが使つかわれています。絹きぬ独特とくとくの光沢こうたくのある布地ぬのと、名前の由来あまみおしまとなった奄美大島あまみおしまなど、鹿児島県奄美群島かごしまあまみぐんとうで生産せいさんされる「大島紬」に似た柄がらは、出かける時のおしゃれ着おしゃれぎとして人気が高く、最盛期さいせいきには東京とうきょうをはじめ各地かくちに出荷しゅつかされました。



※アンサンプルとは、同じ布地したを使って仕立てた着物はおりと羽織はおりのセットのこと。

※村山大島紬の男物もんようは、文様がらが細かく落ち着いた柄がらが多いのに対し、女物めいぶつは、季節きせつの草花さかもんようや幾何文様がらなど柄がらも大小様々で、多彩たさいである。